

⑮ 詳しい くわしい ことは私には分かりません。	⑭ 鋭利 エイリ なナイフでツタを切る。	⑬ 空はどんよりとした鉛色 ナマリイロ だ。	⑫ なんだか芝居 シバイ じみた話し方だ。	⑪ どろ沼 ヌマ のような争いだ。	⑩ 縁日 エンニチ の屋台に人が群がる。	⑨ 生け花の腕前 ウデマエ をコンテストで見せる。	⑧ この建物は左右が対称 タイショウ になっている。	⑦ あまりのわがままに愛想を つかす 尽かす。	⑥ 鬼気 キキ せまる表情をしている。	⑤ 朝六時に起床 キショウ した。	④ 都会では大気汚染 オセソ が進んでいる。	③ 中学校では吹奏楽 スイソウガク 部に入っている。	② 一日も休まず皆勤賞 カイキンショウ をもらう。	① 島まで舟行 シユコウ する便がある。
-----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------	-------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	------------------------------	----------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------

詳しい くわしい	鋭利 エイリ	鉛色 ナマリイロ	芝居 シバイ	沼 ヌマ	縁日 エンニチ	腕前 ウデマエ	対称 タイショウ	尽かす つかす	鬼気 キキ	起床 キショウ	汚染 オセソ	吹奏楽 スイソウガク	皆勤賞 カイキンショウ	舟行 シユコウ

③⑩ 余暇 を見つけてバカンスに行く。	②⑨ ホールで 雅楽 の演奏が行われる。	②⑧ 友人の 紹介 でパーティーに参加する。	②⑦ 地球は太陽系の 惑星 だ。	②⑥ 不審者がいないか 警戒 しておく。	②⑤ 奥歯 がギリギリと痛む。	②④ カボチャの 雌花 を受粉させる。	②③ 煙突 がケムリが上がっている。	②② 震源 から離れていてもかなりゆれた。	②① しばふにねころんで空を 仰ぐ	②① 鎖国をやめて明治 維新 がおこる。	①⑨ 年をとって 隠居 する。	①⑧ 二つの製品を 比較 する。	①⑦ 帝国が国民の人権を 侵す	①⑥ 小屋にはだんろでつかう 薪炭 がある。
---------------------------	-------------------------------	---------------------------------	---------------------------	-------------------------------	-----------------------	------------------------------	--------------------------	-----------------------------	-------------------------	-------------------------------	--------------------------	---------------------------	-----------------------	---------------------------------

余暇	雅楽	紹介	惑星	警戒	奥歯	雌花	煙突	震源	仰ぐ	維新	隠居	比較	侵す	薪炭
ヨ	ガ	ショウ	フク	ケイ	オク	メ	エン	ゲン	あおく	イ	イン	ヒ	おかす	シン
カ	ガク	カイ	セイ	カイ	バ	バナ	トツ	ゲン	・	シン	キョ	カク	・	タン
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
ヨ	ガ	ショウ	フク	ケイ	オク	メ	エン	シン	あおく	イ	イン	ヒ	おかす	シン
カ	ガク	カイ	セイ	カイ	バ	バナ	トツ	ゲン	・	シン	キョ	カク	・	タン
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
ヨ	ガ	ショウ	フク	ケイ	オク	メ	エン	シン	あおく	イ	イン	ヒ	おかす	シン
カ	ガク	カイ	セイ	カイ	バ	バナ	トツ	ゲン	・	シン	キョ	カク	・	タン
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

- ⑮

エ	ン
ニ	チ

 の屋台に人が群がる。
- ⑭

エ	イ
リ	

 なナイフでツタを切る。
- ⑬ 中学校では

ス	イ
ソ	ウ
ガ	フ

 部に入っている。
- ⑫ 小屋にはだんろでつかう

シ	ン
ダ	ン

 がある。
- ⑪ 島まで

シ	ユ
ウ	コ

 する便がある。
- ⑩ 鎖国をやめて明治

イ	
シ	ン

 がおこる。
- ⑨ 生け花の

ウ	デ
マ	エ

 をコンテストで見せる。
- ⑧ カボチャの

メ	
バ	ナ

 を受粉させる。
- ⑦ 地球は太陽系の

フ	ク
セ	イ

 だ。
- ⑥ 一日も休まず

カ	イ
キ	ン
シ	ョウ

 をもらう。
- ⑤ あまりのわがままに愛想を

ツ	カ
ス	

 。
- ④ 帝国が国民の人権を

オ	カ
ス	

 。
- ③ ホールで

ガ	
ガ	ク

 の演奏が行われる。
- ② 都会では大気

オ	
セ	ン

 が進んでいる。
- ① 友人の

シ	ョウ
カ	イ

 でパーティーに参加する。

- ⑳ 年をとって

イ	ン
キ	ョ

 する。
- ㉑ せまる表情をしている。
- ㉒

エ	
ト	

 がケムリが上がっている。
- ㉓

ク	ワ
イ	

 ことは私には分かりません。
- ㉔

シ	バ
イ	

 じみた話し方だ。
- ㉕ この建物は左右が

タ	イ
シ	ョウ

 になっている。
- ㉖ 二つの製品を

ヒ	
カ	

 する。
- ㉗ どの

ヌ	マ

 のような争いだ。
- ㉘ 朝六時に

キ	
シ	ョウ

 した。
- ㉙ しばふにねころんで空を

ア	オ
ウ	エ

 。
- ㉚

ア	オ
ウ	エ

 がキリキリと痛む。
- ㉛

ナ	マリ
イ	ロ

 だ。
- ㉜ 空はどんよりとした

ナ	マリ
イ	ロ

 。
- ㉝ 不審者がいないか

ゲ	イ
カ	

 しておく。
- ㉞ 空はどんよりとした

ナ	マリ
イ	ロ

 。
- ㉟ 空はどんよりとした

ナ	マリ
イ	ロ

 。
- ㊱ から離れていてもかなりゆれた。
- ㊲

ヨ	
カ	

 を見つけてバカンスに行く。

- ⑮ 縁日 の屋台に人が群がる。
- ⑭ 鋭利 なナイフでツタを切る。
- ⑬ 中学校では 吹奏楽 部に入っている。
- ⑫ 小屋にはだんろでつかう 薪炭 がある。
- ⑪ 島まで 舟行 する便がある。
- ⑩ 鎖国をやめて明治 維新 がおこる。
- ⑨ 生け花の 腕前 をコンテストで見せる。
- ⑧ カボチャの 雌花 を受粉させる。
- ⑦ 地球は太陽系の 惑星 だ。
- ⑥ 一日も休まず 皆勤賞 をもらう。
- ⑤ あまりのわがままに愛想を 尽かす 。
- ④ 帝国が国民の人権を 侵す 。
- ③ ホールで 雅楽 の演奏が行われる。
- ② 都会では大気 汚染 が進んでいる。
- ① 友人の 紹介 でパーティーに参加する。

- ③⑩ 奥歯 がキリキリと痛む。
- ②⑨ しばふにねころんで空を 仰ぐ 。
- ②⑧ 朝六時に 起床 した。
- ②⑦ どろ 沼 のような争いだ。
- ②⑥ 二つの製品を 比較 する。
- ②⑤ この建物は左右が 対称 になっている。
- ②④ なんだか 芝居 じみた話し方だ。
- ②③ 詳しい ことは私には分かりません。
- ②② 煙突 がケムリが上がっている。
- ②① 鬼気 せまる表情をしている。
- ②⑩ 年をとって 隠居 する。
- ②⑨ 不審者がいないか 警戒 しておく。
- ②⑧ 空はどんよりとした 鉛色 だ。
- ②⑦ 余暇 を見つけてバカンスに行く。
- ②⑥ 震源 から離れていてもかなりゆれた。

- ⑮ 地球は太陽系の
[] [] []
だ。
- ⑭ 年をとって
[] []
する。
- ⑬ [] []
[] []
なナイフでツタを切る。
- ⑫ 友人の
[] []
でパーティーに参加する。
- ⑪ [] []
[] []
を見つけてバカンスに行く。
- ⑩ ニつの製品を
[] []
する。
- ⑨ 朝六時に
[] []
した。
- ⑧ [] []
[] []
せまる表情をしている。
- ⑦ ホールで
[] []
の演奏が行われる。
- ⑥ しばふにねころんで空を
[] []
。
- ⑤ この建物は左右が
[] []
になっている。
- ④ 帝国が国民の人権を
[] []
。
- ③ 都会では大気
[] []
が進んでいる。
- ② 鎖国をやめて明治
[] []
がおこる。
- ① [] []
[] []
がギリギリと痛む。

- ③⑩ カボチャの
[] []
を受粉させる。
- ②⑨ なんだか
[] []
じみた話し方だ。
- ②⑧ 空はどんよりとした
[] []
だ。
- ②⑦ 中学校では
[] []
部に入っている。
- ②⑥ 小屋にはだんろでつかう
[] []
がある。
- ②⑤ [] []
[] []
ことは私には分かりません。
- ②④ あまりのわがままに愛想を
[] []
。
- ②③ 不審者がいないか
[] []
しておく。
- ②② [] []
[] []
がケムリが上がっている。
- ②① 島まで
[] []
する便がある。
- ②⑦ どの
[] []
のような争いだ。
- ①⑨ [] []
[] []
から離れていてもかなりゆれた。
- ①⑧ [] []
[] []
の屋台に人が群がる。
- ①⑦ 一日も休まず
[] []
をもらう。
- ①⑥ 生け花の
[] []
をコンテストで見せる。

- ⑮ 地球は太陽系の惑星だ。
- ⑭ 年をとって隠居する。
- ⑬ 鋭利なナイフでツタを切る。
- ⑫ 友人の紹介でパーティーに参加する。
- ⑪ 余暇を見つけてバカンスに行く。
- ⑩ ニつの製品を比較する。
- ⑨ 朝六時に起床した。
- ⑧ 鬼気せまる表情をしている。
- ⑦ ホールで雅楽の演奏が行われる。
- ⑥ しばふにねころんで空を仰ぐ。
- ⑤ この建物は左右が対称になっている。
- ④ 帝国が国民の人権を侵す。
- ③ 都会では大気汚染が進んでいる。
- ② 鎖国をやめて明治維新がおこる。
- ① 奥歯がギリギリと痛む。
- ⑩ 生け花の腕前をコンテストで見せる。
- ⑨ 一日も休まず皆勤賞をもらう。
- ⑧ 縁日の屋台に人が群がる。
- ⑦ 震源から離れていてもかなりゆれた。
- ⑥ どの沼のような争いだ。
- ⑤ 島まで舟行する便がある。
- ④ 煙突がケムリが上がっている。
- ③ 不審者がいないか警戒しておく。
- ② あまりのわがままに愛想を尽かす。
- ① 詳しいことは私には分かりません。
- ⑩ 小屋にはだんろでつかう薪炭がある。
- ⑨ 中学校では吹奏楽部に入っている。
- ⑧ 空はどんよりとした鉛色だ。
- ⑦ なんだか芝居じみた話し方だ。
- ⑥ カボチャの雌花を受粉させる。

- ⑮ 生け花の **腕前** をコンテストで見せる。
- ⑭ 地球は太陽系の **惑星** だ。
- ⑬ 一日も休まず **皆勤賞** をもらう。
- ⑫ 中学校では **吹奏楽** 部に入っている。
- ⑪ なんだか **芝居** じみた話し方だ。
- ⑩ **余暇** を見つけてバカンスに行く。
- ⑨ 空はどんよりとした **鉛色** だ。
- ⑧ しばふにねころんで空を **仰ぐ** 。
- ⑦ ニつの製品を **比較** する。
- ⑥ あまりのわがままに愛想を **尽かす** 。
- ⑤ **縁日** の屋台に人が群がる。
- ④ 友人の **紹介** でパーティーに参加する。
- ③ 朝六時に **起床** した。
- ② **震源** から離れていてもかなりゆれた。
- ① **詳しい** ことは私には分かりません。

- ③⑩ **鬼気** せまる表情をしている。
- ②⑨ **鋭利** なナイフでツタを切る。
- ②⑧ 鎖国をやめて明治 **維新** がおこる。
- ②⑦ この建物は左右が **対称** になっている。
- ②⑥ カボチャの **雌花** を受粉させる。
- ②⑤ **奥歯** がギリギリと痛む。
- ②④ 都会では大気 **汚染** が進んでいる。
- ②③ 不審者がいないか **警戒** しておく。
- ②② 年をとって **隠居** する。
- ②① 帝国が国民の人権を **侵す** 。
- ②⑩ ホールで **雅楽** の演奏が行われる。
- ②⑨ 小屋にはだんろでつかう **薪炭** がある。
- ②⑧ **煙突** がケムリが上がっている。
- ②⑦ どの **沼** のような争いだ。
- ②⑥ 島まで **舟行** する便がある。

単元テスト

- ⑮ 詳しい ことは私には分かりません。
- ⑭ 鎖国をやめて明治維新がおこる。
- ⑬ 小屋にはだんろでつかう薪炭がある。
- ⑫ どろ沼のような争いだ。
- ⑪ 奥歯がギリギリと痛む。
- ⑩ 都会では大気汚染が進んでいる。
- ⑨ 島まで舟行する便がある。
- ⑧ 帝国が国民の人権を侵す。
- ⑦ 友人の紹介でパーティーに参加する。
- ⑥ 中学校では吹奏楽部に入っている。
- ⑤ 生け花の腕前をコンテストで見せる。
- ④ ニつの製品を比較する。
- ③ 煙突がケムリが上がっている。
- ② 空はどんよりとした鉛色だ。
- ① 震源から離れていてもかなりゆれた。

- ⑬ 年をとって隠居する。
- ⑭ 鋭利なナイフでツタを切る。
- ⑮ しばふにねころんで空を仰ぐ。
- ⑯ ホールで雅楽の演奏が行われる。
- ⑰ 地球は太陽系の惑星だ。
- ⑱ 鬼気せまる表情をしている。
- ⑲ 不審者がいないか警戒しておく。
- ⑳ 縁日の屋台に人が群がる。
- ㉑ 朝六時に起床した。
- ㉒ 余暇を見つけてバカンスに行く。
- ㉓ なんだか芝居じみた話し方だ。
- ㉔ あまりのわがままに愛想を尽かす。
- ㉕ この建物は左右が対称になっている。
- ㉖ カボチャの雌花を受粉させる。
- ㉗ 一日も休まず皆勤賞をもらう。

合格 / 不合格